

富士大学研究者情報

経済学部経営法学科

准教授

田代 正彦

たしろ まさひこ

研究者基本情報

最終学歴	法政大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得満期退学
取得学位	修士（法学）
学位取得年月	平成18（2006）年3月
出身地	神奈川県
専門分野	憲法学を中心とする公法分野
担当科目	法学概論、憲法、行政法、行政学、政治学、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
所属学会	日本公法学会
長期研究テーマ	表現の自由論、直接民主制論、憲法制定史
短期研究テーマ	憲法訴訟論における実効的救済
1年以内に発表予定の研究業績	憲法訴訟論における実効的救済

研究業績（2023年9月末日現在）

【著書】

1	『講義ノート法学入門』（単著）（金城学院大学生協、2019年4月）。
2	『講義ノート行政法』（単著）（金城学院大学生協、2019年4月）。
3	『講義ノート法学概論』（単著）（トーバン印刷、2023年5月）。
4	『講義ノート憲法Ⅰ』（単著）（トーバン印刷、2023年5月）。
5	『講義ノート行政法Ⅰ』（単著）（トーバン印刷、2023年5月）。

【論文】

1	「国民投票法に残された課題の検討-18項目の附帯決議を中心として-」法政法学第26号（2008年7月）1-37頁。
2	「『人間の安全保障』論に関する若干の考察-自然災害に対する安全保障を論ずるための整理として-」（2011年10月）法政大学大学院紀要第67号人文系・社会系45-68頁。
3	「日本国憲法95条の成立経緯に関する整理と考察・地方自治特別法の起源論と制定史の角度から-」（2012年10月）法政大学大学院紀要第69号人文系・社会系39-65頁。

【その他の執筆】

1	<判例評釈>「メイプルソープ写真集税関検査事件」（2010年11月）法政法学第27号49-68頁。
2	<判例評釈>「葛飾区マンション政治ピラ投函事件」（2012年3月）法政法学第28号31-68頁。

3	<判例評釈>「都立板橋高校卒業式事件」（2013年3月）法政大学大学院紀要第71号人文系・社会系135-157頁。
4	<研究ノート>「グロービート・ジャパン対平和神軍観察会事件・インターネット上での個人の表現の自由と名誉毀損罪の成否・」（2019年3月）金城学院大学消費生活科学研究所紀要第23巻第1号（2018年度）19-40頁。
5	<法学随筆>「イソップ寓話『アリとキリギリス』で考える「各人に彼のものを」という正義観-法学概論における「正義論」に関する補足として-」（2023年9月）富士大学学術研究会報『星辰』第102号5-10頁。

【教職歴】

1	中央大学法学部通信教育課程インストラクター、2005年4月～2018年3月。
2	学校法人大原学園大原簿記法律専門学校公務員課非常勤講師、2007年7月～2018年3月。
3	法政大学ポアソナード記念現代法研究所客員研究員、2008年4月～2012年3月。
4	国連グローバル・コンパクト事務所インターン、2009年1月～2009年3月。
5	学校法人敬心学園日本福祉教育専門学校非常勤講師、2016年4月～2018年3月。
6	桜美林大学健康福祉学群非常勤講師、2017年4月～2018年3月。
7	金城学院大学生活環境学部生活マネジメント学科講師、2018年4月～2021年3月。
8	法政大学ポアソナード記念現代法研究所客員研究員、2021年4月～現在に至る。

【内外における公開講座等の講師】

1	花巻市/富士大学附属地域経済文化研究所主催令和5年度第40回富士大学花巻市民セミナー講義「憲法学的視点で考えるアフターコロナの持続可能社会」（2023年9月6日）
2	岩手県立一関第二高校大学模擬授業講師「法学ことはじめ-昔話『桃太郎』を題材として-」（2023年10月4日）於:一関第二高校高等学校